



産業用 有圧換気扇 〈低騒音形400V級25cm~60cm〉

排気タイプ		給気タイプ	
※外観は機種により多少異なります。		※外観は機種により多少異なります。	
形名	羽根径(cm)	形名	羽根径(cm)
屋外	屋内	屋外	屋内
屋外	屋内	屋外	屋内
屋外	屋内	屋外	屋内
屋外	屋内	屋外	屋内
屋外	屋内	屋外	屋内
屋外	屋内	屋外	屋内
屋外	屋内	屋外	屋内
屋外	屋内	屋外	屋内
屋外	屋内	屋外	屋内

取扱説明書 (据付工事説明書付)

(お客様へ) ご使用前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに添付別紙の「三菱業務用/産業用換気送風機 修理窓口」を相談窓口のご案内とともに保管してください。

(工事店様へ) 据付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。電気工事は販売店・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。この製品は3相製品です。電源を確認して据付工事を行ってください。この製品は排気用または給気用です。羽根のつけ換えおよび結線の変更はできません。

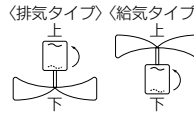
据付工事終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

この製品は日本国内用です。日本国外では使用できません。This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

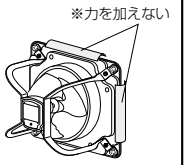
2. 据付け前のお願い

工事店様へ

●開梱して製品を取り出す場合や据付けのために製品を取扱う場合等に本体の外周4辺(右図網掛部)は、大きな力を加えると変形するおそれがあるためご注意ください。



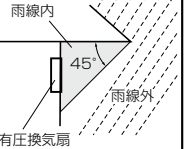
●軸垂直羽根下向き(給気タイプの場合は羽根上向き)姿勢で据付ける場合(羽根径50以上の機種) モータ内部のプレロードスプリングを反対側に移す必要があります。この処置は必ずお近くの「三菱電機システムサービス株式会社」(同梱の三菱業務用/産業用換気送風機 修理窓口)に依頼してください。



●機器組込用途でご使用いただく場合には、最寄りの弊社販売店にご相談ください。送風機が容易にメンテナンスができる構造と、また送風機の寿命や故障により、二次的被害が想定される場合には必ずフェールセーフ設計の配慮をしてください。

●この製品は高所取付用です。床上1.8m以上に据付けてください。危険防止のため、人が容易に触れることができる場所には据付けしないでください。また、異物侵入防止のためバックガードの併用をお勧めします。(据付けの際はバックガードの据付工事説明書に従い据付けてください) ※1.8m未満に据付ける場合は必ず低所取付用バックガード(受注品、25cm、30cmタイプのみ)を取付けてください。

●屋外用は、直接雨が降る場所でも使用できます。(屋外用のモータの水浸入に対する保護等級はJIS C 4034-5に定めるIPX4(防まつ形)相当です)。ただし、錆により寿命が短くなるおそれがありますので、雨線内(軒下屋外)に設置したくか、ウェザーカバーなどの併用をおすすめします。



●近接設置する場合、据付け条件によっては有圧換気扇本体やシャッターに振動や騒音が発生する場合があります。

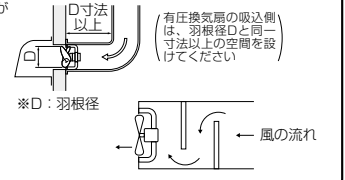
●給気タイプをご使用の場合は、雨天時の雨水の吸込抑制のため防雨ブレード付給気型ウェザーカバーまたは雨水浸入抑制部材(羽根径40cm以上の機種)のご使用をおすすめします。ウェザーカバー、雨水浸入抑制部材が設置されている場合でも設置場所、据付け状態、天候状況によっては屋内へ雨水を吸込みます。雨水の吸込みによって屋内の保管品や設備等に被害が生じるおそれのある場合は、市販の雨漏りセンサーやフィルター等による吸込防止対策をしてください。

●インバータとの組み合わせはできません。インバータからのサージにより絶縁破壊のおそれがあります。

●電動式シャッターを使用される場合は、電動式シャッター用として単相100Vまたは単相200Vの電源を準備してください。

●次のような場所には据付けしないでください(故障の原因になります)

- 右図のように、吸込側に近い物や極端な風路の曲がりがある場所(廊下が起り羽根が破損することがあります)
- 50°C以上になる場所(厨房等) ・障害物のある場所
- 30°C以下になる場所 ・雷害地域
- 冷凍室など結氷するおそれのある場所
- 常時0°C以下になる場所
- 腐食性ガスの発生する場所や化学薬品を扱う場所
- 極端に高い静圧のかかる場所
- ほこりや油煙の多い場所
- 厨房等で油煙・蒸気が直接製品に掛かる場所



1. 安全のために必ず守ること

お客様へ 工事店様へ

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

注意 誤った取扱いをしたときに軽傷または建物・機械などの物的損害に結びつくもの

お客様へ 工事店様へ

警告

- 水始め禁止: 製品を水につけたり、水をかけたりしない。ショート、感電、火災の原因。
- 分解禁止: どんな場合でも改造はしない。分解修理は修理技術者以外の人に行わない。火災、感電、けがの原因。修理はお買上げの販売店または当社のお問い合わせ窓口にご相談ください。
- 接触禁止: 運転中は製品の中に指や物を入れない。けがの原因。
- 電源が入ったままで運転が停止しているとき、異常時(こげ臭いなど)・停電時は、製品には絶対にふれない。突然運転し始めてけがや感電の原因。
- ぬれた手で操作をしない: 感電やけがの原因。
- ぬれ手禁止: お手入れや保守点検の際は必ず分電盤のブレーカーを切る。感電やけがの原因。

注意

- 製品に異常な振動が発生した場合は使用しない。製品・部品の落下によりけがの原因。
- 1日50回以上のひんぱんな起動・停止を伴う使用はしない。部品の破損、落下によるけがの原因。
- 長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る。絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因。
- 羽根の汚れがひどい場合は必ず清掃をする。振動による部品の破損、落下によるけがの原因。
- お手入れや保守点検の際は手袋を着用する。端面などでのけがの原因。

警告

- 爆発性の粉じんやガスの発生する場所または発生するおそれのある場所には据付けない。爆発や火災の原因。
- 定格電圧・定格周波数以外では使用しない。火災・感電の原因。
- 換気および送風用途以外には使用しない。火災・感電、けがの原因。
- この製品は高所取付用のため床上1.8m以上に据付けるけがの原因。
- 煙突で排気する燃焼器具を設置した部屋の排気に使用する場合、排気力が室内に逆流しないよう、十分な大きさの給気口を設置する。一酸化炭素中毒を起こす原因。
- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または、金属板張りの木造物と金属ボディアの部分が直接接触しないように据付ける(電気設備の技術基準に従って設置してください)。
- 漏電したとき、火災の原因。
- 漏電ブレーカーを確実に取付ける。漏電のときに感電の原因。
- 保守点検の際は必ず分電盤のブレーカーを切る。感電やけがの原因。
- アース工事は必ず有資格者である電気工事士が電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実にを行う。故障や漏電のときに感電の原因。

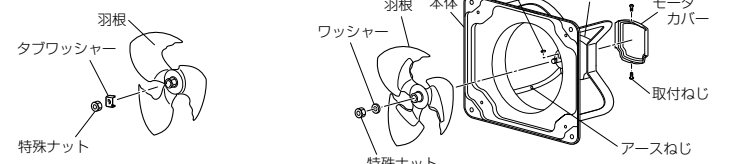
注意

- 直接炎があるおそれのある場所には据付けない。火災の原因。
- 浴室など湿気が多い場所(相対湿度90%以上)には据付けない。感電や火災の原因。
- 本体の据付けは振動のない強固な場所に確実に行う。落下によるけがの原因。
- 電気工事は必ず有資格者である電気工事士が内線規程や電気設備技術基準に従って行う。絶対に「手より接続」はしない。又、電源電線の結線部分はJIS C 8340の「電線用金属製ボックス」内で行う。
- 開梱・据付け・保守点検およびお手入れの際は手袋を着用する。端面などでのけがの原因。
- 羽根や部品の取付けは確実にを行う。落下によるけがの原因。
- 積雪、落雪の可能性のある場所には据付けない。部品の破損・落下によるけがの原因。

3. 各部のなまえと外形寸法図

工事店様へ

※外観は機種により多少異なります。



※羽根はタブワッシャー方式とキー方式の2種類があります。

タイプA

タイプA	タイプB	タイプC	タイプD
回転方向	回転方向	回転方向	回転方向
風方向	風方向	風方向	風方向
銘板	銘板	銘板	銘板
4×φJ取付用穴	4×φJ取付用穴	4×φJ取付用穴	4×φJ取付用穴
電動シャッターコード取出し用ノックアウト穴	電動シャッターコード取出し用ノックアウト穴	電動シャッターコード取出し用ノックアウト穴	電動シャッターコード取出し用ノックアウト穴
M4アースねじ	M4アースねじ	M4アースねじ	M4アースねじ
ニールキャブタイヤケーブル 3Σ×0.75mm ² 電源コード有効長1m	ニールキャブタイヤケーブル 3Σ×0.75mm ² 電源コード有効長1m	ニールキャブタイヤケーブル 3Σ×0.75mm ² 電源コード有効長1m	ニールキャブタイヤケーブル 3Σ×0.75mm ² 電源コード有効長1m

■変化寸法表 (単位:mm)

(タイプA)形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J
EWF-25ATA40A2	370	330	310	266	260	153	201	65	10
EWF-30BTA40A2	420	380	359	308	300	153	197	69	10
EWF-35CTA40A2	470	434	419	356	350	153	208	93	10
EWF-35DTA40A2	470	434	419	356	350	181	259	93	10
EWF-40DTA40A2	520	460	480	406	400	181	266	99	14

■変化寸法表 (単位:mm)

(タイプB)形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J
EWF-25ATA40A2-Q	370	330	283	266	260	153	201	65	10
EWF-30BTA40A2-Q	420	380	323	306	300	153	197	69	10
EWF-35CTA40A2-Q	470	434	373	356	350	153	208	93	10
EWF-35DTA40A2-Q	470	434	373	356	350	181	259	93	10
EWF-40DTA40A2-Q	520	460	423	406	400	181	266	99	14

タイプB

(タイプB)形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J
EWF-40ETA40A2	520	460	480	406	400	131	291	99	14
EWF-50FTA40A2	620	560	590	511	500	131	295	84	14
EWG-60FTA40A2	710	650	703	607	600	163	347	119	14

■変化寸法表 (単位:mm)

(タイプD)形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J
EWF-40ETA40A2-Q	520	460	423	406	400	131	308	135	14
EWF-50FTA40A2-Q	620	560	528	511	500	131	295	155	14
EWG-60FTA40A2-Q	710	650	624	607	600	163	347	175	14

4. 据付方法

工事店様へ

警告

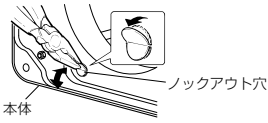
この製品は高所取付用のため床上1.8m以上に据付ける けがの原因。

注意

開閉・据付けの際は手袋を着用する 端面などでけがの原因。製品の据付けは振動のない強固な場所に確実に行う 落下によりけがの原因。

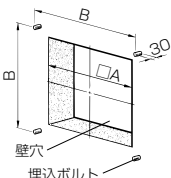
汚れた空気を排出するときは新鮮な空気の入る場所が必要です。換気扇の取付枠と同等以上の大きさの、空気取入口を換気扇の反対側に設けてください。

電動式シャッターを取付ける場合



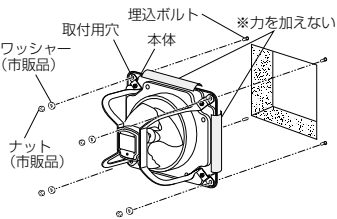
電動式シャッターの電源コードを有圧換気扇側に引き込む場合、左図のように本体のロックアウト穴をベンチやニッパーなどであけてから据付工事を行う。
●電動式シャッターを使用される場合は、換気扇とは別に電動式シャッター用として単相100Vまたは単相200Vの電源を準備してください。
●換気扇と電動式シャッターは連動するよう結線してください。

コンクリート壁に据付ける場合



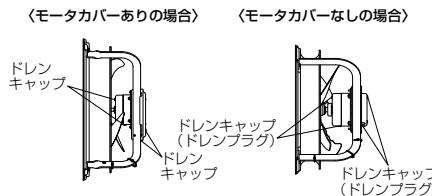
1. 壁穴をあけ、左図の位置に市販の埋込ボルトを埋め込む。
2. 本体を据付ける。埋込ボルトに本体4か所の取付用穴を通し、市販のワッシャー・ナットで確実に固定する。網掛け部は大きな力を加えると変形するおそれがあるため、据付けの際の取扱いにご注意ください。ノックアウト穴を製品据付けに使用しないでください。(製品の振動、落下・変形の原因)

Table with columns: タイプ, シャッターを埋め込む場合, シャッターを使わない場合, B, ボルト径. Rows include 25cm, 30cm, 35cm, 40cm, 50cm, 60cm.



システム部品を使用して据付ける場合
本品には壁面への取付部品として下記を用意していますので、用途に応じてお選びください。(対応形名は三菱換気送風機総合カタログに記載)
●取付枠 ●絶縁枠 ●スライド取付枠
●木枠 ●不燃枠
※各システム部品の据付けの際はそれぞれの据付工事説明書に従い据付けてください。

ドレンキャップ (ドレンブラグ) について



屋外や湿度の高い場所や雨水が通過するおそれのある環境で使用の場合は、モータ及びモータカバーに設けたドレンキャップ (ドレンブラグ) が下側になるように据付け、下側になったドレンキャップ (ドレンブラグ) は取りはずす。※ほとんどの湿度が高い場所ではドレンキャップ (ドレンブラグ) を取付けたまま使用してください。(ときどき取りはずしてドレンを抜いてください)

5. 電気工事

工事店様へ

警告

定格電圧・定格周波数以外では使用しない 火災・感電の原因。アース工事は必ず有資格者である電気工事が電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に実行 故障や漏電のときに感電の原因。

注意

電気工事は必ず有資格者である電気工事が内線規程や電気設備技術基準に従って行う 絶対に「手より接続」はしない 又、電源電線の結線部分はJIS C 8340の「電線管用金属製ボックス」内にて行う 接続不良や誤った電気工事は感電や火災の原因。

- 電源の間違いがなく確認して接続してください。間違った電源で運転するとモータが焼損します。
●必ず電気工事士によるC種接地工事を行ってください。
●漏電ブレーカを必ず設置してください。
●モータに温度過昇防止装置が内蔵されていません。モータの過負荷保護のためモータブレーカまたは電磁閉閉器 (電磁接触器+サーマルリレー) などの過負荷保護装置を必ず使用する。過負荷保護装置は必ず機器1台ごとに取付けてください。過負荷保護装置の選定は仕様書の最大負荷電流の1.2倍程度を目安にしてください。(25cmは1.1倍程度、30cm・35CCTAタイプは1.1~1.3倍程度を目安にしてください)

6. 試運転

工事店様へ

据付け、電気工事終了後、必ず次の1~4を確認し、試運転を行って5、6を確認してください。

- 1. 製品は確実に据付けてあります。
2. 電源コードに傷・いたみはありません。
3. 正しくアース工事がしてあります。
4. 電源電圧は正しいですか。
5. 異常な振動や騒音はありませんか。(異常がある場合は運転を停止し、電気工事内容を確認してください)
6. 回転方向が逆ではありませんか。(回転方向を修正する場合は、3本の電源のうち2本を入れ替える)

7. 点検・お手入れ

お客様へ 工事店様へ

警告

お手入れや保守点検の際は必ず分電盤のブレーカを切る 感電やけがの原因。

注意

お手入れや保守点検の際は手袋を着用する 端面などでけがの原因。

3か月に1度の清掃の際、下記の点検を行う。

Table with columns: 点検項目, 処置. Rows include 錆, ガタつき, 損傷, ほこり.

1年に1回程度

Table with columns: 異常音, 錆, コード. Rows include 異常音, 錆, コード.

羽根などの清掃

約3か月に1度を目安に清掃する。
■お手入れは中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。
■ほこりの多い場所で使用している場合は3か月に1度を目安に、下側のドレンキャップ (ドレンブラグ) をはずしてドレンを抜き、元通りドレンキャップ (ドレンブラグ) を取付ける。

全体の清掃

■油、粉塵など可燃性の汚れが換気扇に付着していると、万が一の飛び火により火災の原因となるおそれがあります。必ず定期的 (約1年を目安) に清掃してください。

お願い

●お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等研磨剤入りの洗剤 (変質・変色する原因になります)

8. 修理を依頼する前に

お客様へ

長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。下記のような現象が見られる場合、お客様で点検されても直らないときは、事故防止のためブレーカを切り、お買上げの販売店・工事店に点検修理をご依頼ください。費用については販売店・工事店にご相談ください。

Table with columns: 現象, 点検と処置, 点検実施者 (工事店様, お客様). Rows include 通電しても回転しない, 運転中に異常音や振動がする, 焦げ臭いにおいがする.

9. アフターサービス

お客様へ

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買上げの販売店がお近くの「三菱業務用/産業用換気送風機 修理窓口・ご相談窓口」(別紙)にご相談ください。別紙チラシが不明な方は下記窓口にお問い合わせください。

■平日 9:00~12:00 13:00~17:00 (土・日・祝・弊社休日以外)
三菱電機 換気送風機技術相談センター……電話 0120-726-471 (無料)
所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

■補修用性能部品の保有期間
当社はこの三菱有圧換気扇の補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

10. 仕様

お客様へ 工事店様へ

3相 380/400/415/400/440V (50/50/50/60/60Hz)

Table with columns: タイプ, 形名, 羽根径 (cm), 風量 (m³/h), 騒音 (dB), 質量 (kg), 最大負荷電流 (A). Rows include EWF-25ATA40A2, EWF-30BTA40A2, EWF-35CTA40A2, EWF-35DTA40A2, EWF-40DTA40A2, EWF-40ETA40A2, EWF-50FTA40A2, EWG-60FTA40A2, EWF-25ATA40A2-Q, EWF-30BTA40A2-Q, EWF-35CTA40A2-Q, EWF-35DTA40A2-Q, EWF-40DTA40A2-Q, EWF-40ETA40A2-Q, EWF-50FTA40A2-Q, EWG-60FTA40A2-Q.

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は再生紙を使用しています。